



## キッズデザイン賞受賞のご報告

7月29日に受賞発表がなされた「第七回キッズデザイン賞」授賞式にて当機構の活動がキッズデザイン協議会会長賞を受賞しました。キッズデザイン賞は特定非営利活動法人キッズデザイン協議会主催の顕彰制度です。子どもたちの安全・安心に貢献するデザインですが、乳幼児用・子ども向けの製品・サービスに限らず、良質な商品や施設、プログラム、調査研究活動なども対象となっています。(事務局)



展示ブースにて

この度当機構は3つのプロジェクトにて申請をし、キッズデザイン賞の設けている3つのデザインミッション全てに入賞を致しました。以下プロジェクト名となります。

ミッション名:【子ども視点の安全安心デザイン】  
プロジェクト名:  
「人類本来の色覚多様性に適応した視覚情報デザインを研究・改善・認証するCUDプロジェクト」

ミッション名:【子どもの未来デザイン】  
プロジェクト名:  
「一般色覚児童と色弱者児童が共用・共有できる教育環境作りを支援するCUDプロジェクト」



授賞式の様子

来場者への説明の様子

ミッション名:【子どもの産み育て支援デザイン】  
プロジェクト名:  
「色弱者当事者及びその家族に対し、色覚多様性の理解と生活上の相談・助言プロジェクト」

## 第二回賛助会員の集いのご報告

5月24日に開催した「第二回賛助会員の集い」のイベント内容についてご紹介致します。賛助会員企業である大日本印刷株式会社の新しい社屋「コミュニケーションプラザ ドットDNP」にて開催された当イベントでは、様々な業界の賛助会員様においでいただき、今までなかった新しい切り口でCUDの発想をしていただきました。(事務局)

### プログラム1 賛助会員様より取組みの発表

企業・個人の賛助会員様よりCUDの取組みについて紹介いただきました。CUDの概要にも触れつつ、開発から製品対応に至る経緯など、とても詳しくお話いただきました。皆様が普段から目にする機器のCUDや、CUDの導入に役立つツールの開発秘話、当機構との不思議なご縁、などといった内容もあり、講演はどのお話も大変盛り上がり上がっていました。「プログラム2」のワークショップのベストプラクティスとしても参考とさせていただきます。



小田 博文 様



伊藤光学工業株式会社 小坂 恭史 様



東洋インキ株式会社 武田 一孝 様



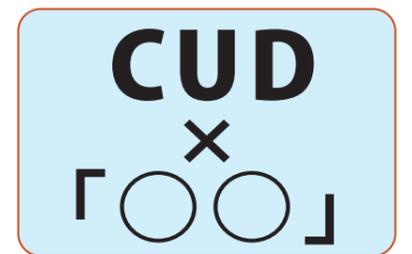
日立オムロンターミナルソリューションズ株式会社 飯田 誠 様



個人賛助会員 西岡 大祐 様

### プログラム2 CUDデザインワークショップ

今回賛助会員の皆様にご参加いただいたワークショップのテーマはCUD×「〇〇」。CUDと何かを組み合わせ、世の中にない新しい価値を創るワークショップです。ブレインストーミングの手法を取り入れ、頭をひねりつつも楽しみながらアイデアを出して作業を進めていただきました。



次のページに続きます。

様々な企業の方、学生、個人の賛助会員の皆様で以下の作業の後、発表をしていただきました。

- 数人ごとの班を作る
- 司会者からの説明
- 浮かんだ言葉をふせんに書いていく  
アイデアの種を出す
- ふせんの言葉とCUDを組み合わせると何が生まれるか班ごとに考える
- アイデアのまとめ
- 発表

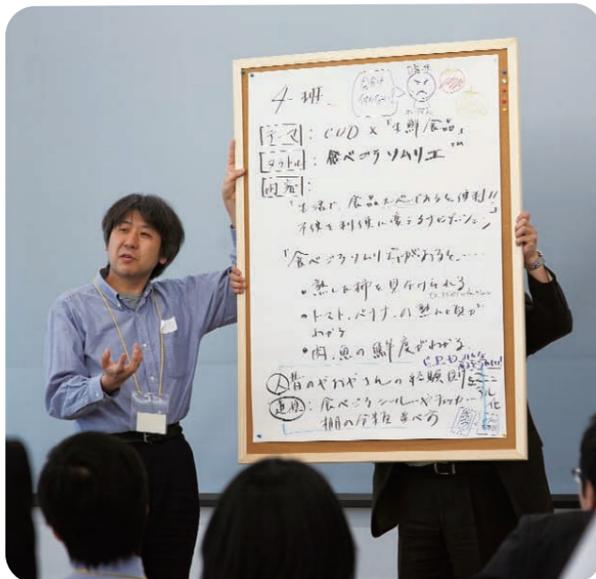
以下発表成果の一例となります。皆様の素晴らしい発表のおかげで会場は大変良いムードとなりました。今後は実現に向け、ワーキンググループ発足も検討しております。(事務局)



### CUD×生鮮食品:食べごろソムリエ

色弱者は食品の鮮度が分からないことがある。  
例:トマトが熟れているか  
レタスが傷んでいるか等

- 提案** アプリケーション、シールの提案。端末をかざし食品の食べごろをチェックできる。一般の人にとっても役立つ。
- ねらい** 食品・日常の利便性を上げることは誰にとっても面白い → 制作時のモチベーションともなる。
- 実現に向けて** 助成金を取得。



### CUD×オムツ

色弱者に限らず、色の感じ方は人それぞれのため、誰が見ても分かりやすい色合いで体調を確認できるオムツがあれば良い。

- 提案** 親・介護者・飼主がオムツの情報を分かりやすくする。糖尿病等の自覚症状の弱い疾患の情報を視覚化など。
- ねらい** 子供、高齢者、ペットと関わりのある人がターゲットとなるため、利を得る人が多い。層が広い。
- 実現に向けて** 大学等の基礎研究が必要なため、産学協同のプロジェクトとする。



## CUDプレミアムセミナーのご報告

「第二回賛助会員の集い」の前日にあたる5月23日には「CUDプレミアムセミナー」を開催致しました。23日、24日の2日間のCUDのイベントでは、延べ160名以上の方にご来場いただきました。(事務局)

当イベントでは会場後方に特別展示として、ご登壇いただいた企業様と当機構のブースを設置致しました。セミナーでは、当機構特別会員である東京大学名誉教授の堀田凱樹先生から当機構の成り立ちや人間の多様性についてのお話を頂戴し、続いて当機構副理事長伊賀公一のCUDの概要説明をさせていただきました。セミナーのメインとして、CUDに関する先進的な取組みをされている3社の企業様からのご発表をいただきました。一般の方も参加対象とした当イベントは、様々な来場者の方々にCUDと具体的取組みを認知いただく素晴らしい機会となりました。



東京大学名誉教授 堀田 凱樹 様

当機構副理事長 伊賀 公一

DICカラーデザイン株式会社 後藤 史子 様

教育出版株式会社 寺島 康弘 様

大日本印刷株式会社 直塚 俊介 様

セミナー会場の風景

## 第一回検証員養成講座のご報告

当機構は5月20日に「第一回検証員養成講座」を開催致しました。配色の問題点を共有し、改善案を作成する本講座の主となる作業は、受講された方々にとって多くの発見があったようでした。共同作業を通して誰にでもわかりやすい配色を導き出す手法が、今後も多くの方にご理解いただけると幸いです。(事務局)



## 株式会社セブン銀行



ATMソリューション部 内田 万美子(写真中央)  
水村 洋一(写真右)  
柏熊 俊克(写真左)

聞き手 ク):CUDO 話し手 セ):セブン銀行様

- ク) カラーユニバーサルデザイン(CUD)への取り組みのきっかけを教えてください。
- セ) 予てより視覚障がい者の方に向けてインターホン取引機能を実装するなどのマイノリティの方へのサポートを実施してきましたが、画面デザインの面でお役に立てる事が無いか考えた際にCUD認証の事を知りました。高齢化社会も見据えて誰にでもより見やすく、分かりやすい、使いやすい取引画面へリニューアルを行う際に組み合わせて頂きました。

ク) UD・CUDの取り組みの内容を教えてください。

- セ) 全ての利用者を対象として「みんなのATM」をコンセプトに、インターホン取引機能となる音声ガイダンスサービスをはじめ、外国人利用者を対象に海外カードサービスや4カ国語へ対応しております。またユニバーサルデザインフォントで可読性の向上等も行いながらこの度はCUDへの対応を行いました。今後はより多くの方へ対応して頂ける様に9カ国語への対応などを視野に入れております。



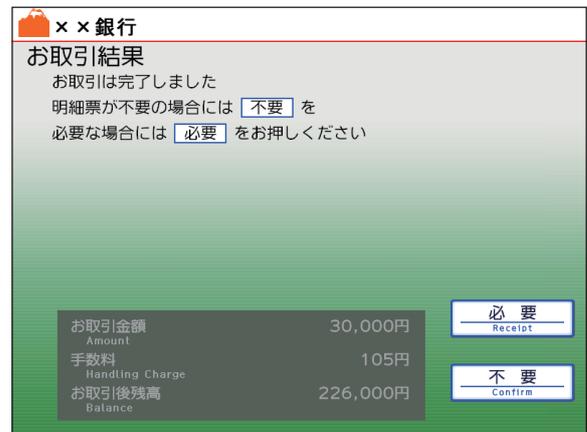
セブン銀行ATM

ク) CUD合格製品の開発で苦労したことはございましたか。

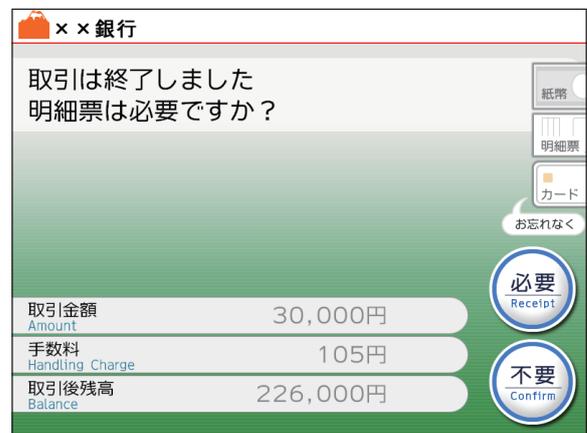
- セ) 当行のATMは提携銀行様のカードを挿入すると、ロゴや背景などの全体イメージがお客さまが日頃お使いになられている提携銀行様の見慣れた画面となる事が特徴です。そうする事でお客さまには安心してATMをお取引して頂けると考えております。今回はこの約110行ある提携銀行様の複数の操作画面を対象としたCUD対応を行った為、デザインと操作性の向上に向けた調整が

大変でした。

- ク) 社内・社外の反応はどうか。
- セ) ポップアップするアニメーションや、カラフルな配色の分かりやすいデザインで操作性を向上するなど、セブン銀行のATMらしい取り組みが出来たとみんな喜んでます。早くお客さまにも扱って頂き、この喜びを共有させて頂きたいです。また今回の取り組みをきっかけにホームページ等でもCUDの対応をしてはどうだろうか、社内で声も上がっています。実際に画面リニューアルの全ATMへの適用が完了するのは8月下旬以降になりますので、反応が楽しみです。



リニューアル前のATM取引画面の一例



リニューアル後のATM取引画面の一例

- ク) 今後CUDにおいて行いたいこと、展開。
- セ) 今回の取引画面リニューアルは預貯金取扱提携金融機関と証券会社を対象だった為、それ以外の全ての画面も早期にリニューアルを実施してCUDへの対応をして行きたいです。
- ク) CUDOに期待している事はありますか。
- セ) 製品開発に際して効率的にCUDの視点を盛り込める様に種類別などで基準、凡例、導入事例等をまとめたドキュメントを充実していただくと大変ありがたいです。また、CUDがより広く社会に浸透する様に活動を続けて頂きたいですね。

## 認証取得

最近CUDマークを取得した事例をご紹介します(順不同)

### グローリー株式会社

“電子記帳台 NNS-X”

金融機関の営業店ロビーに設置する伝票入力装置。CUDの認定を取得し、来店されるすべてのお客様に、わかりやすく操作を画面誘導する。(機器類)

<http://www.glory.co.jp/>

### 共同印刷株式会社

“共同印刷グループCSR報告書2013”

ステークホルダーとのコミュニケーションツールとして、毎年発行している報告書。CSR(企業の社会的責任)に関する情報のほかに事業の概要についても一部掲載し、わかりやすくまとめている。(印刷物)

<http://www.kyodoprnting.co.jp/social-environment/>

### 東和薬品株式会社

“なぜ?なに?ジェネリック医薬品”

一般の皆様安心してジェネリック医薬品をお使い頂くために、不安や疑問にお答えする形でまとめ、多くの方にご覧頂けるよう色使いと読みやすさに配慮した冊子。(印刷物)

<http://www.towayakuhi.co.jp/health/guidebook.html>

### 積水ハウス株式会社

“サステナビリティレポート 2013”

さまざまな社会課題解決に向けた取り組み等CSR活動全般の進捗状況について実例や具体的な数値データを紹介したCSR報告書(印刷物)。

[http://www.sekisuihouse.co.jp/sustainable/2013/basic/report-download/pdf/2013\\_all.pdf](http://www.sekisuihouse.co.jp/sustainable/2013/basic/report-download/pdf/2013_all.pdf)

### 株式会社セブン銀行

“セブン銀行ATMの取引画面”

全国に18,000台以上設置の全ATMで、銀行など預貯金取扱提携金融機関および証券会社の取引画面をより見やすい、使いやすいデザインにリニューアル。(機器類)

<http://www.sevenbank.co.jp/>

### 中央化学株式会社

“CubeDeli”

惣菜などをおいしく演出するプラスチック製透明容器。色弱者や高齢者にとって視認しにくい点を改善し、CUDの配色によって<人に優しい容器><誰にとっても使いやすい容器>が実現した。(機器類)

<http://www.chuo-kagaku.co.jp/products>

### 田辺三菱製薬株式会社

“第6期ご報告”

株主の皆様への情報提供ツールとして年2回発行している事業活動報告書。田辺三菱製薬グループ会社の半期における事業活動、財務状況、トピックス等を掲載している。(印刷物)

<http://www.mt-pharma.co.jp/shared/show.php?url=../ir/info/business/index.html>

SEASON IN THE CUDO No.11 夏号 2013年8月1日発行  
発行元:NPO法人カラーユニバーサルデザイン機構  
〒101-0021 東京都千代田区外神田1-1-5昌平橋ビル3階  
TEL/FAX: 03-6206-0678  
発行人: 武者廣平

## お知らせ

### 21\_21 DESIGN SIGHT「カラーハンティング展」に参加

2013年6月21日より10月6日まで六本木の21\_21 DESIGN SIGHTで藤原大ディレクションの「カラーハンティング展」が開催されます。この展覧会に当機構副理事長の伊賀公一が参加作家として出品しています。テーマは多様な色の見え方「カラーユニバーサルデザイン」で、浅田一憲氏の「色のシミュレータ」を使用した作品になっています。

本展では、色がつ未知なる可能性を示すとともに、研究者や企業、国内外の教育機関と協働して得た色とデザインの成果も紹介しています。「色」が導く創造的な世界をぜひ体験してください。(事務局)

[http://www.2121designsight.jp/program/color\\_hunting/](http://www.2121designsight.jp/program/color_hunting/)

### 雑誌、新聞に掲載されました

しんぶん 赤旗  
7月23日付  
記事「クラスに1人はいる色弱の子 学校に求められる対応は」



### 新刊のお知らせ



色を見分けるのが苦手な色弱の子どもの悩みや対処法をまとめた「考えよう 学校のカラーユニバーサルデザイン」(彼方始 かなたはじめ著、教育出版、1380円税別) =写真=が出版されました。当機構が監修をしております。

<http://www.amazon.jp/dp/4316803484/>